



JFE

JFEグループ
インベスターズ・ミーティング

2015年7月30日
JFEホールディングス



目次

- JFEグループ2015年度第1四半期決算
及び 2015年度業績見通し

- 配当について

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



JFEグループ 2015年度 第1四半期決算



2015年度 第1四半期決算

JFEホールディングス

(億円)

	2014年度 第1四半期	2015年度 第1四半期	増減
売上高	9,276	8,571	▲705
営業利益	313	246	▲67
営業外損益	33	41	8
経常利益	346	287	▲59
特別損益	▲70	-	70
税前利益	276	287	11
税・非支配株主損益	▲121	▲113	8
親会社株主帰属 当期純利益	155	173	18



JFE

2015年度 第1四半期決算

JFEホールディングス

セグメント別売上高/経常利益

(億円)

	2014年度 第1四半期	2015年度 第1四半期	増減
鉄鋼事業	7,035	6,208	▲827
エンジニアリング事業	614	694	80
商社事業	4,621	4,651	30
調整額	▲2,994	▲2,984	10
売上高	9,276	8,571	▲705
鉄鋼事業	307	215	▲92
エンジニアリング事業	▲14	▲3	11
商社事業	50	54	4
調整額	4	21	17
経常利益	346	287	▲59



JFEグループ 2015年度 連結業績見通し



JFE

2015年度業績見通し

JFEホールディングス

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
売上高	18,480	38,503	18,000		▲480	
営業利益	821	2,225	450		▲371	
営業外損益	98	84	50		▲48	
経常利益	919	2,310	500	2,000	▲419	▲310
特別損益	▲71	▲43	-		71	
税前利益	848	2,266	500		▲348	
税・非支配株主損益	▲325	▲873	▲200		125	
親会社株主帰属 当期純利益	523	1,393	300		▲223	

ROS

5.0%

6.0%

2.8%

▲2.2%



2015年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
鉄鋼事業	14,241	28,738	12,600		▲1,641	
エンジニアリング事業	1,446	3,673	1,600		154	
商社事業	9,462	19,344	9,800		338	
調整額	▲6,670	▲13,253	▲6,000		670	
売上高	18,480	38,503	18,000		▲480	
鉄鋼事業	776	1,885	380	1,500	▲396	▲385
エンジニアリング事業	6	180	10	200	4	20
商社事業	114	246	95	230	▲19	▲16
調整額	22	▲2	15	70	▲7	72
経常利益	919	2,310	500	2,000	▲419	▲310



JFEスチール 2015年度 第1四半期決算

生産・出荷状況

■ 単独粗鋼・出荷(万t)

	2014年度 4-6月 A	2014年度 年間
粗鋼生産	714	2,844
出荷	641	2,607

2015年度 4-6月 B
654
598

対前年度 同四半期 B-A
▲60
▲43

■ 連結粗鋼(万t)

粗鋼生産	787	3,104
------	-----	-------

719

▲68



JFE

2015年1-3月⇒4-6月連結経常利益 ▲194億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	2015年 1-3月	2015年 4-6月	対直前 四半期
経常利益	307	468	700	409	215	▲ 194

- コスト削減 + 30
- 数量・販価・原料 ▲ 300
- 棚卸資産評価差等 ▲ 50
- その他 + 126

合計 ▲ 194



JFEスチール 2015年度 業績見通し



国内販売環境

普通鋼材消費見通し

(千t)

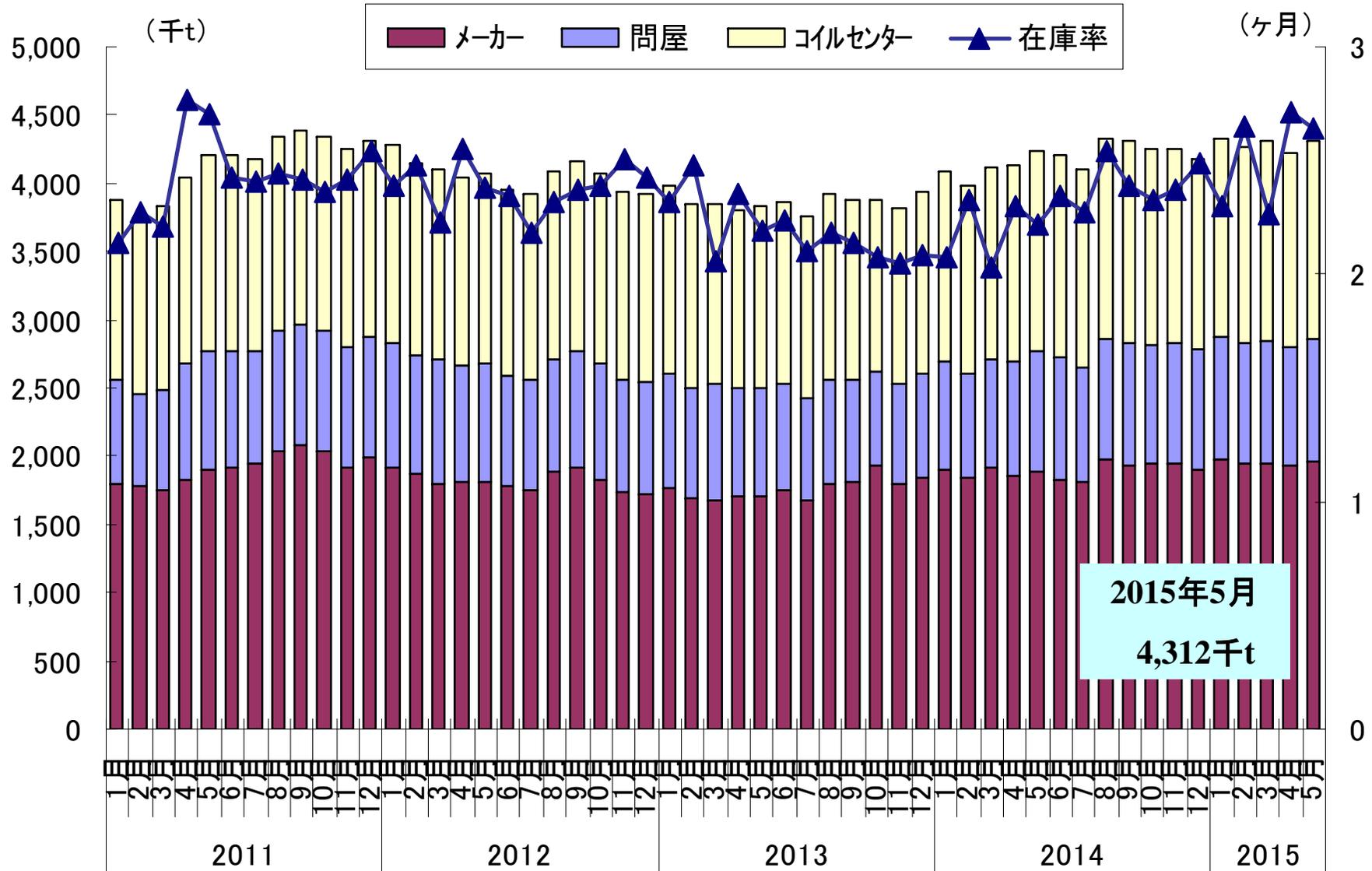
	2012年度	2013年度	2014年度 (予)	2015年度(予)			14年度→15年度	
				上期	下期		増減量	増減%
土木	6,082	6,742	7,338	3,326	3,773	7,099	▲239	▲3.3%
建築	14,744	16,263	15,125	7,520	7,553	15,073	▲52	▲0.3%
建設計	20,826	23,005	22,463	10,846	11,326	22,172	▲291	▲1.3%
造船	4,356	4,162	4,230	2,159	2,157	4,316	+86	+2.0%
自動車	11,143	11,479	11,146	5,446	5,667	11,113	▲33	▲0.3%
産業機械	4,698	5,036	5,208	2,591	2,622	5,213	+5	+0.1%
電気機械	3,018	3,112	3,064	1,540	1,556	3,096	+32	+1.0%
その他	4,922	5,014	4,839	2,338	2,413	4,750	▲89	▲1.8%
製造業計	28,137	28,803	28,487	14,074	14,415	28,489	+1	0%
合計	48,963	51,808	50,950	24,920	25,741	50,661	▲290	▲0.6%

JFE予想



国内販売環境

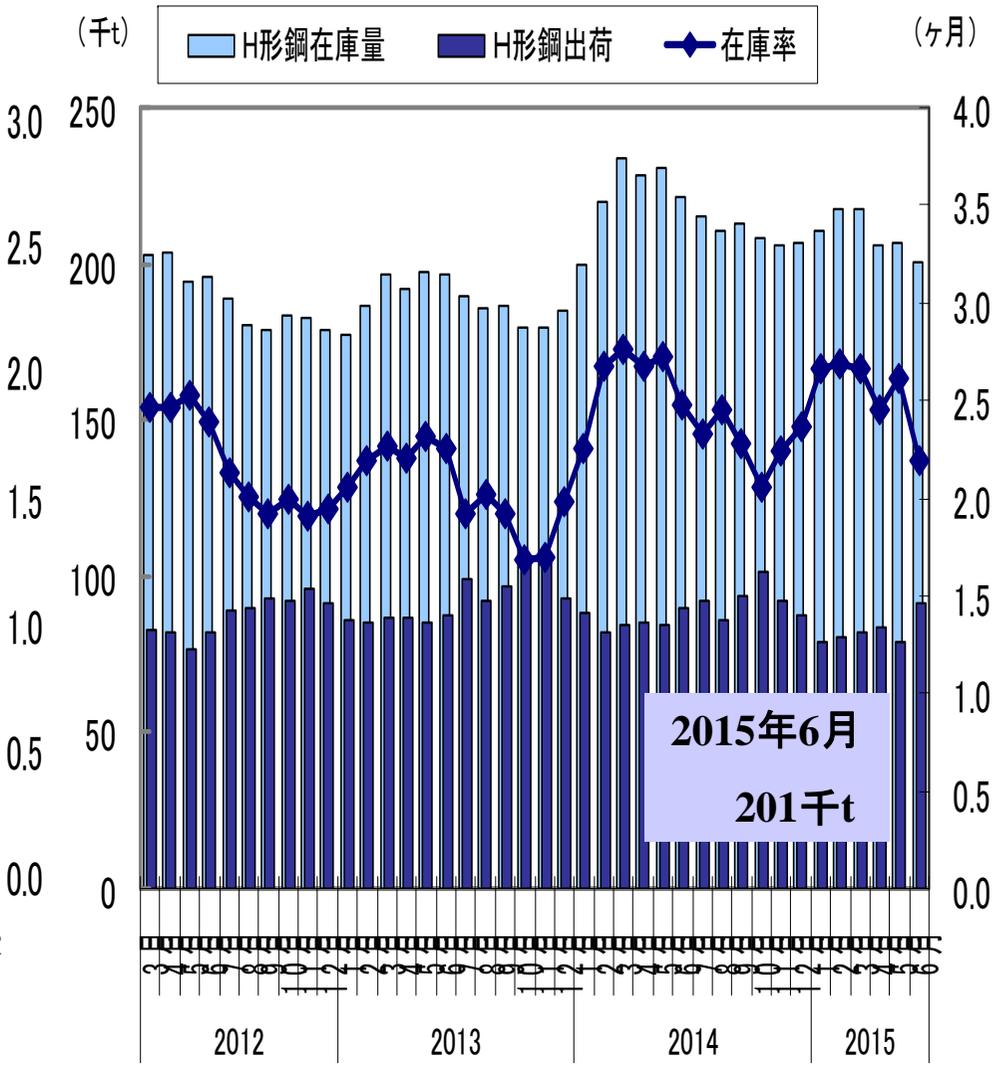
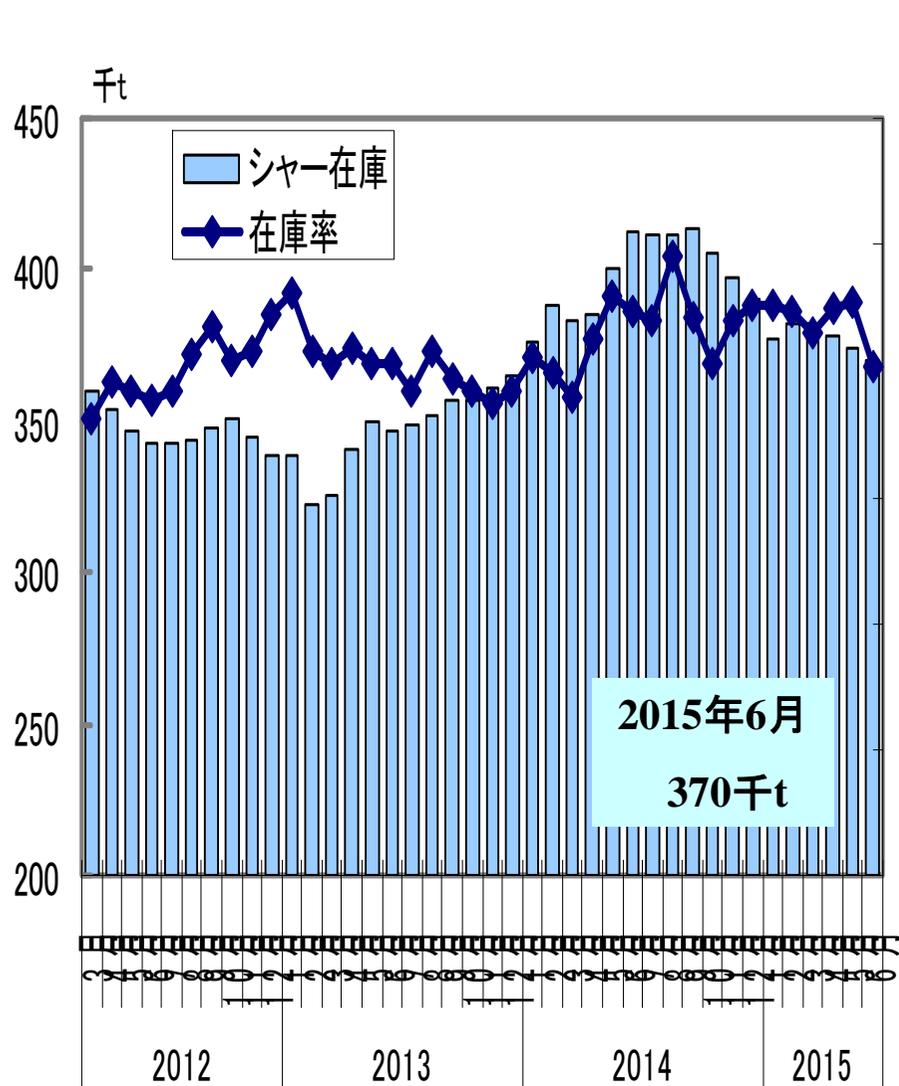
薄板3品在庫





国内販売環境

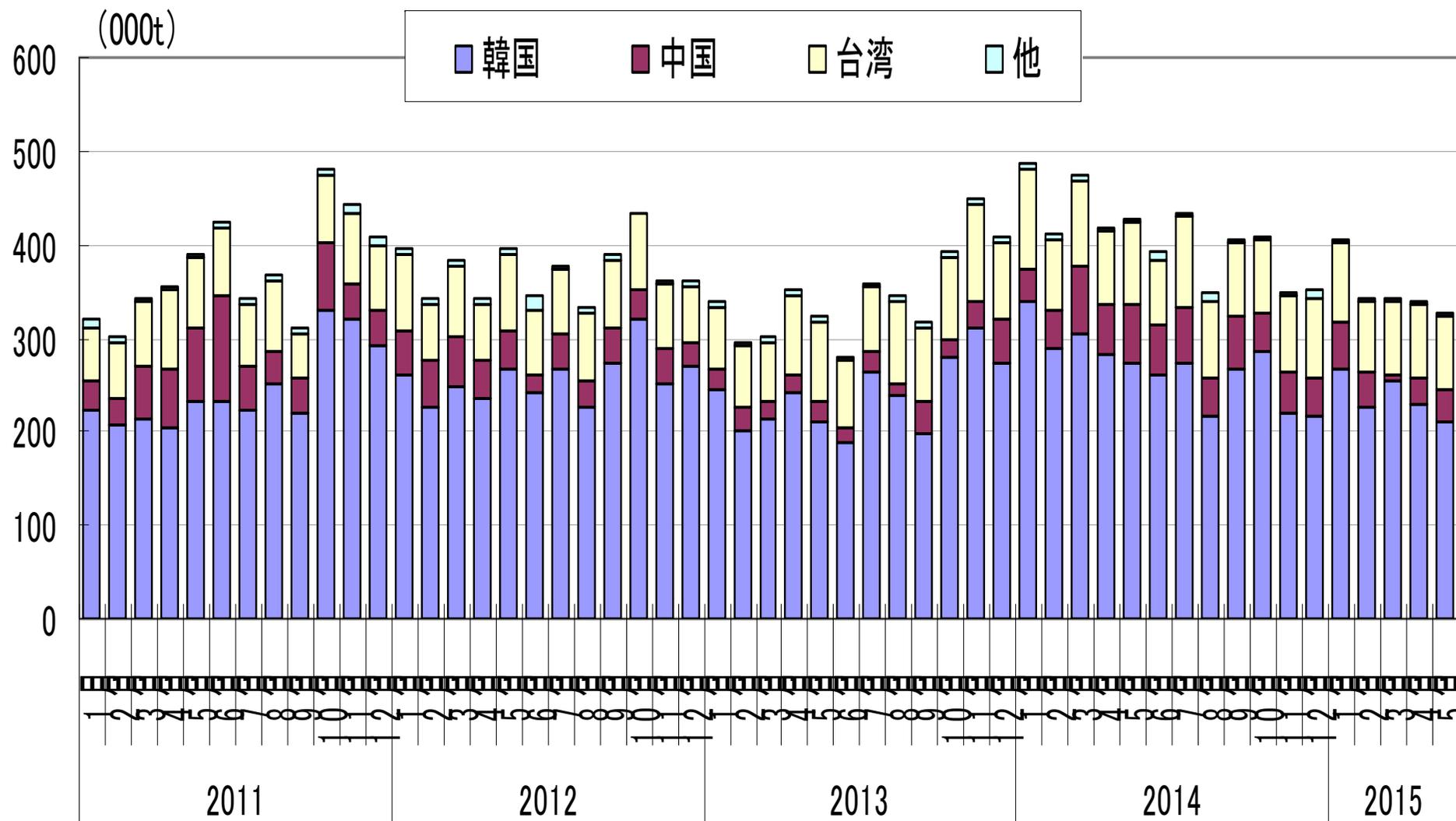
厚板シャー・H形鋼在庫





国内販売環境

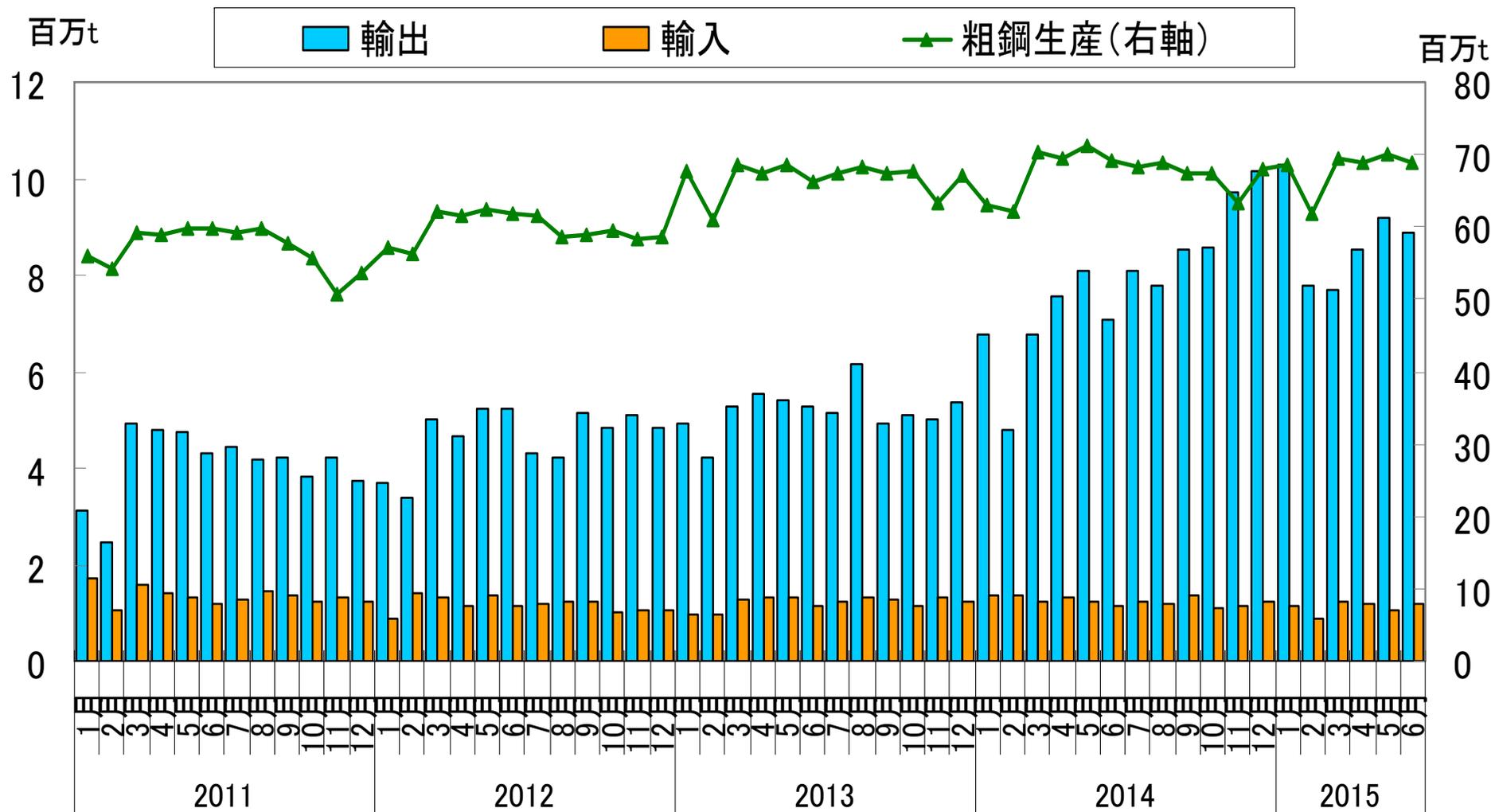
輸入鋼材(普通鋼/国別)





海外販売環境

中国粗鋼生産・輸出入

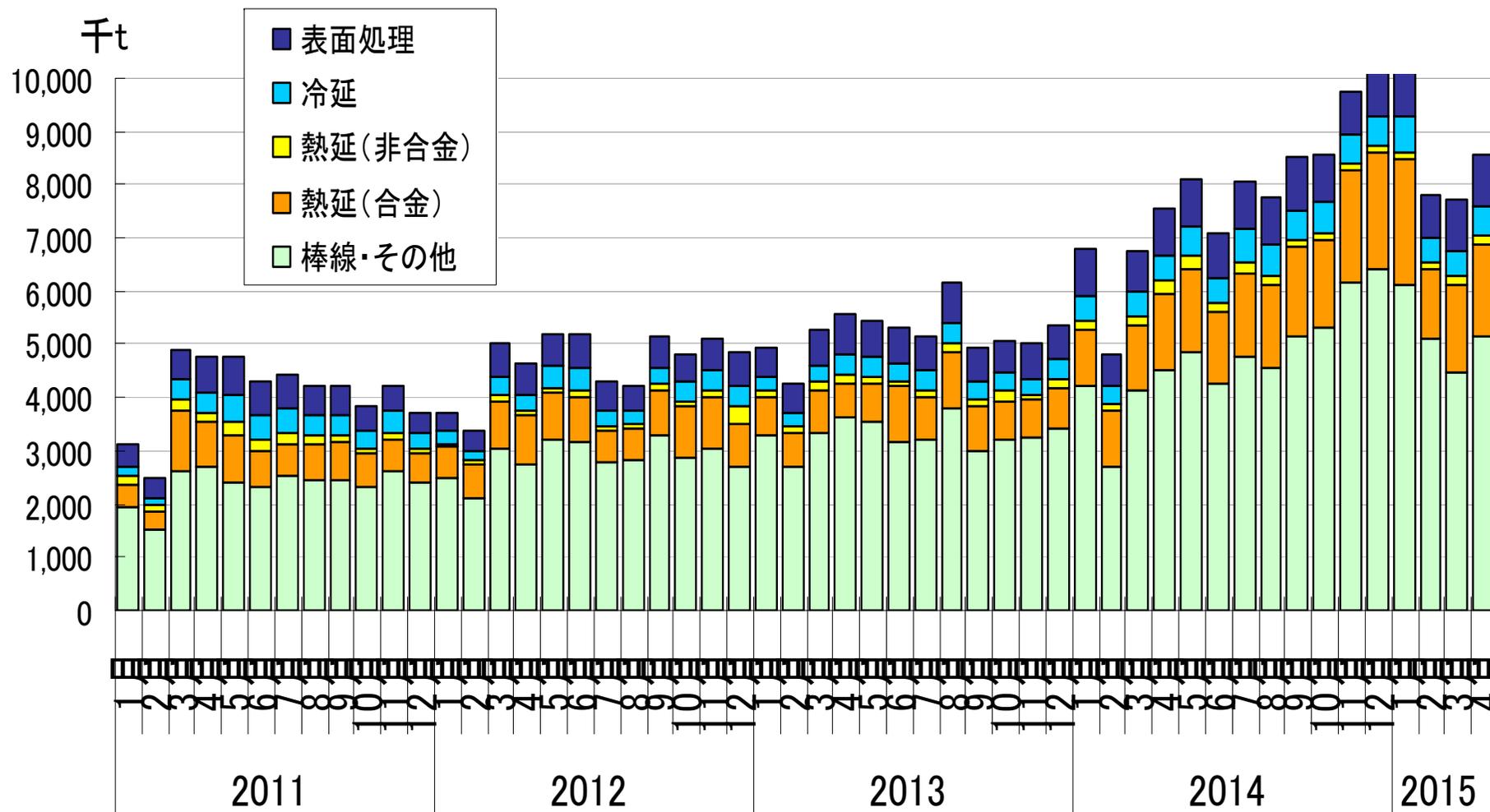


※1,2月粗鋼生産量はWSA推定



海外販売環境

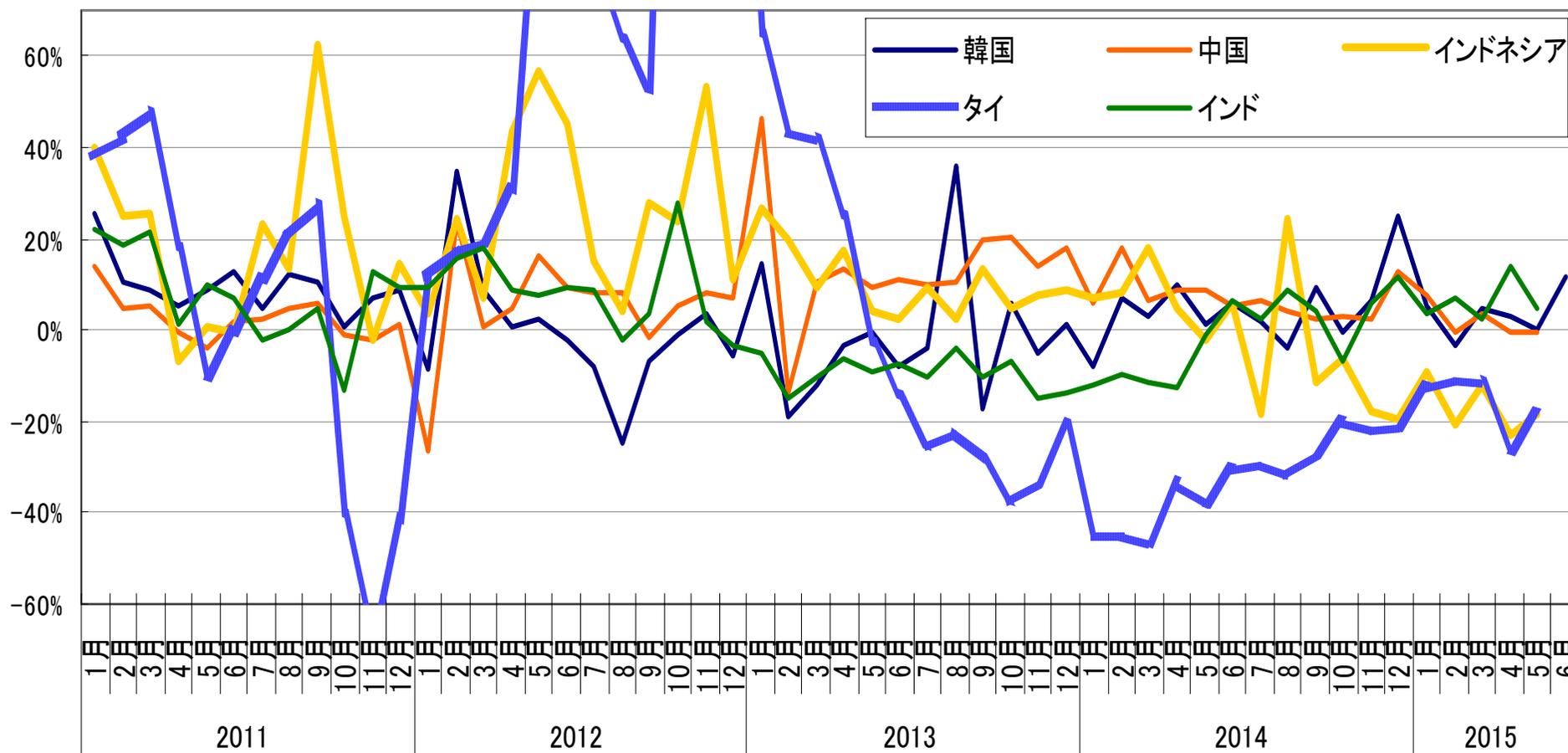
中国輸出 (品種別)



海外販売環境

主要国自動車販売

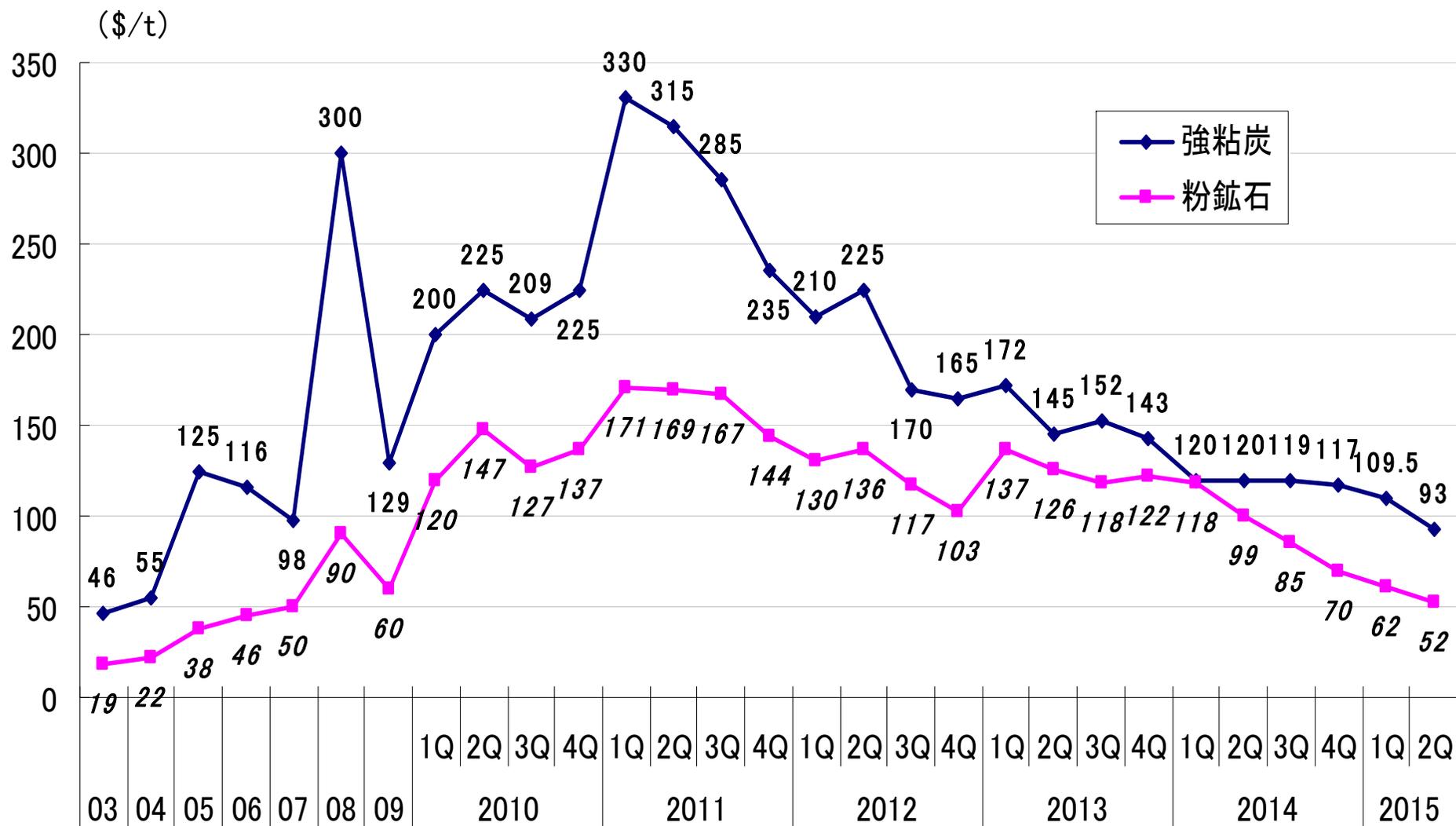
自動車販売台数(対前年同月比)





原料

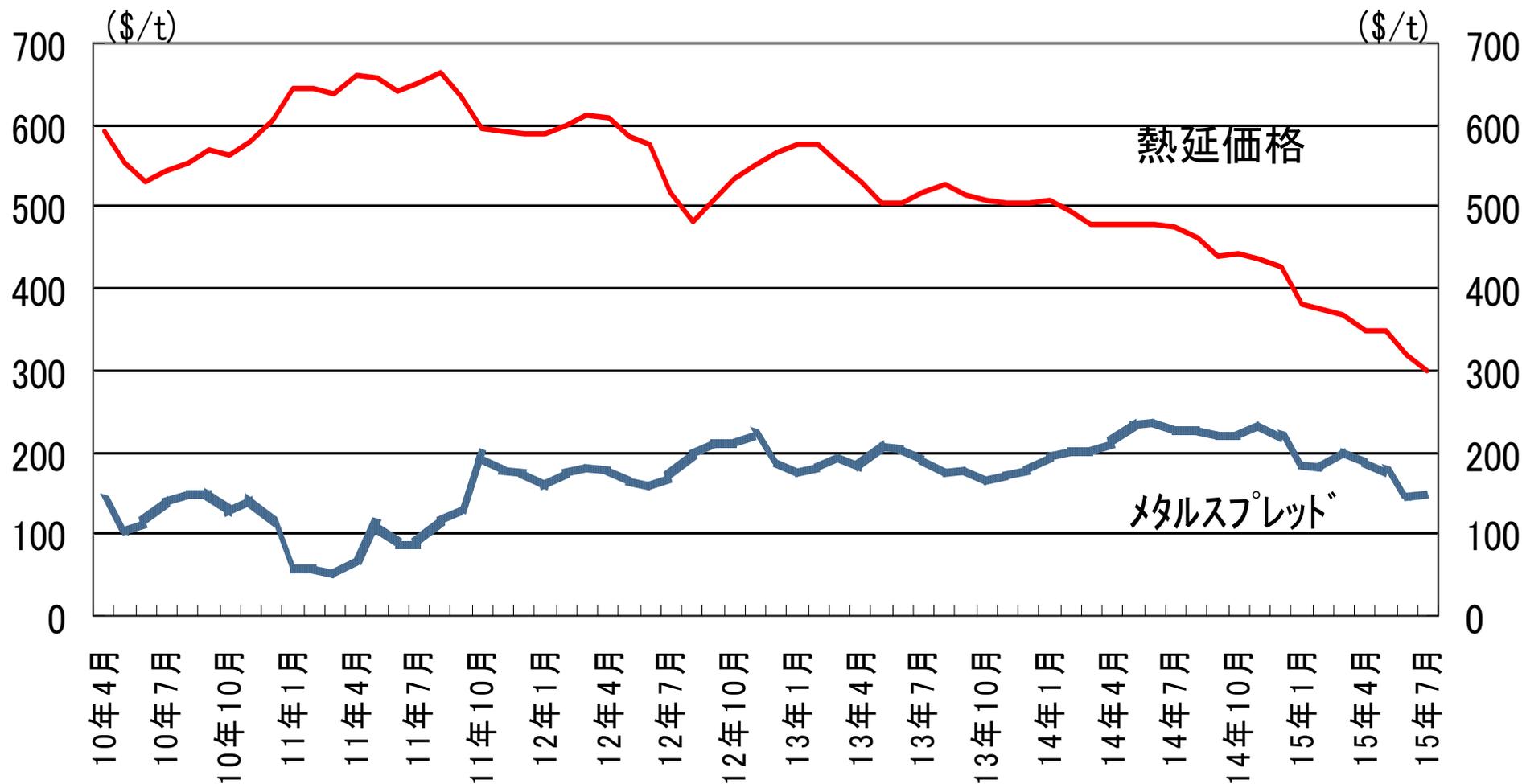
主原料価格





海外販売環境

(中国スポットベース) JFEスチール メタルスプレッド



メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

※熱延価格: 中国21都市平均価格, 主原料コスト: 粉鉱石、超良質強粘炭市況ベース

当社の状況(生産・出荷)

■ 単体粗鋼/出荷 (万ト)

	2014 年度 (実績)	2015年度上期		
		4-6月	7-9月	計
		(実績)	(見通し)	(見通し)
粗鋼生産	2,844	654	700程度	1,350程度
鋼材出荷	2,607	598	660程度	1,260程度

年間
2,800
程度

平均単価(千円/ト)	77.1	73.5	69程度	71程度
為替レート(円/ドル)	109.2	121.0	124程度	123程度

■ 連結粗鋼 (万ト)

粗鋼生産	3,104	719	760程度	1,480程度
------	-------	-----	-------	---------



2015年度業績見通し

JFEスチール

単位：億円

JFEスチール (連結)	2014年度			2015年度				年度差異 2014 → 2015
	上期	下期	(実績)	4-6月 (実績)	上期	下期	(見通し)	
	(実績)	(実績)			(見通し)	(見通し)		
売上高	14,241	14,497	28,738	6,208	12,600	-	-	-
経常利益	776	1,109	1,885	215	380	1,120	1,500	▲385
ROS	5.4%	7.6%	6.6%	3.5%	3.0%	-	-	-



2015年4-6月⇒7-9月 連結経常利益 ▲50億円内訳

単位:億円

JFEスチール	2015年度(見通し)			差異 4-6月→ 7-9月
	4-6月	7-9月	上期	
経常利益	215	165	380	▲ 50

- コスト削減 + 30
- 数量・販価・原料 + 50
- 棚卸資産評価差等 ± 0
- その他 ▲ 130

合計 ▲ 50



2014年度下期⇒2015年度上期連結経常利益

▲729億円内訳

単位:億円

JFEスチール	2014年度下期 実績	2015年度上期 見通し	差異 2014下→2015上
経常利益	1,109	380	▲ 729

■ コスト削減 + 100

■ 数量・販価・原料 ▲ 450

⇒ 数量減、輸出販売価格等

■ 棚卸資産評価差等 ▲ 200

■ その他 ▲ 179

⇒ 労務・外注費増、グループ会社等

合計 ▲ 729



2015年度上期⇒下期連結経常利益 +740億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2015年度見通し			上下差異 2015上→下
	上期	下期	年間	
経常利益	380	1,120	1,500	+ 740

- コスト削減 + 100
 - 数量・販価・原料 + 400 ⇒ 数量増、輸出販売価格等
 - 棚卸資産評価差等 + 200
 - その他 + 40 ⇒ グループ会社等
-
- 合計 + 740



2015年度 連結経常利益 対前年▲385億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	14年度 実績	15年度 見通し	年度差異 14→15
経常利益	1,885	1,500	▲ 385

■ コスト削減 + 400

■ 数量・販価・原料 ▲ 550



数量減、輸出販売価格等

■ 棚卸資産評価差等 ▲ 140

■ その他 ▲ 95



償却・労務・外注費増

合計 ▲ 385



台湾プラスチックグループの
ベトナム一貫製鉄所プロジェクト
への参画について



台湾プラスチックグループのベトナム一貫製鉄所プロジェクト への参画について

JFEスチール

(2015年7月30日公表)

▶プロジェクトへの5%資本参加、技術支援・供与を決定
⇒JFEブランド販売量4,000万トンへの拡大の一步に

【Formosa Ha Tinh Steel Corporationの概要】

所在地	ベトナム社会主義共和国 ハティン省ケアン市フアン经济区		
設立	2008年	董事長	陳 源成
事業内容	高炉一貫製鉄業	資本金	45億USDドル
株主構成	(現状)台湾プラスチックグループ95%、中国鋼鉄5% (予定)台湾プラスチックグループ70%、中国鋼鉄25%、 JFEスチール5%		
社員数	6,466人 (第1期予定)	投資額	105億USDドル (第1期予定)
設備	コークス炉、焼結設備 第1高炉、第2高炉 製鋼設備 熱間圧延設備、棒鋼・線材圧延設備 発電所		

粗鋼生産量:
700万t/年

【地図】



【建設中の第1高炉】





JFEエンジニアリング 2015年度 業績見通し



JFEエンジニアリング 2015年度業績見通し

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
受注高	2,148	4,595	2,000		▲148	
売上高	1,446	3,673	1,600		154	
経常利益	6	180	10	200	4	20

【主な増減要因】

(14年度上期 対 15年度上期)

受注高 ▲148 福島 災害廃棄物処理(14/上 3件)の減少 他

売上高 +154 受注拡大に伴う増加 (2013年度3,670億円→2014年度4,595億円)

経常利益 +4 売上高増に伴う増加

(14年度年間 対 15年度年間)

経常利益 +20 売上高増に伴う増加



JFEエンジニアリング 受注内容

(億円)

分野	2014年度 上期実績	2015年度 上期見通し	増減	2015年度第1四半期の主な受注内容
環境 エネルギー	1,751	1,430	▲321	福井県小浜クリーンセンター 基幹改良工事 東北地区 ガスパイプライン建設工事 太陽光発電所 全国 3ヶ所
鋼構造 産業機械 他	396	570	174	上信越自動車道 太田切川橋 宮城県 大川・気仙沼港 ハイブリッド防潮堤 飼料工場建設工事 船舶用バラスト水管理システム(商品名:バラストエース) 18隻分
合計	2,148	2,000	▲148	

中国におけるごみ焼却発電プラントのエンジニアリングを行う合併会社の設立に合意

目的

需要が今後も拡大していく中国での完全現地化によるごみ焼却炉事業の拡大

当社の技術供与によりダイオキシン類や窒素酸化物(NOx)の排出を同時に抑えるストーカ式焼却炉を現地で設計から製作まで一貫で手がける。

合併会社概要

①会社名：東潔環境科技(上海)有限公司

②所在地：上海市

③資本金：約7億円

④設立：2015年9月(予定)

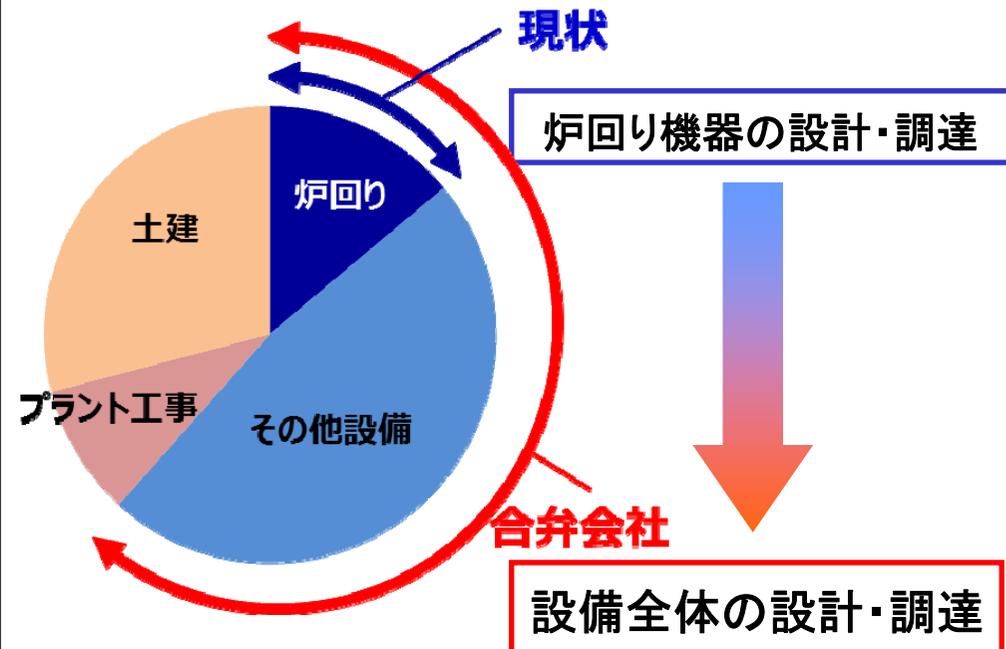
⑤出資者：JFEエンジニアリング 50%

華永環境新能源有限公司 50%(※)

(※)中国の自動車メーカー東風汽車グループの東風設計研究院有限公司など数社の出資によるごみ処理事業会社

⑥事業内容：廃棄物発電プラントのエンジニアリング

完全現地化により拡大する事業内容と規模(イメージ)



JFEバラストエース 北米航路就航船に採用

(2015年6月1日公表)

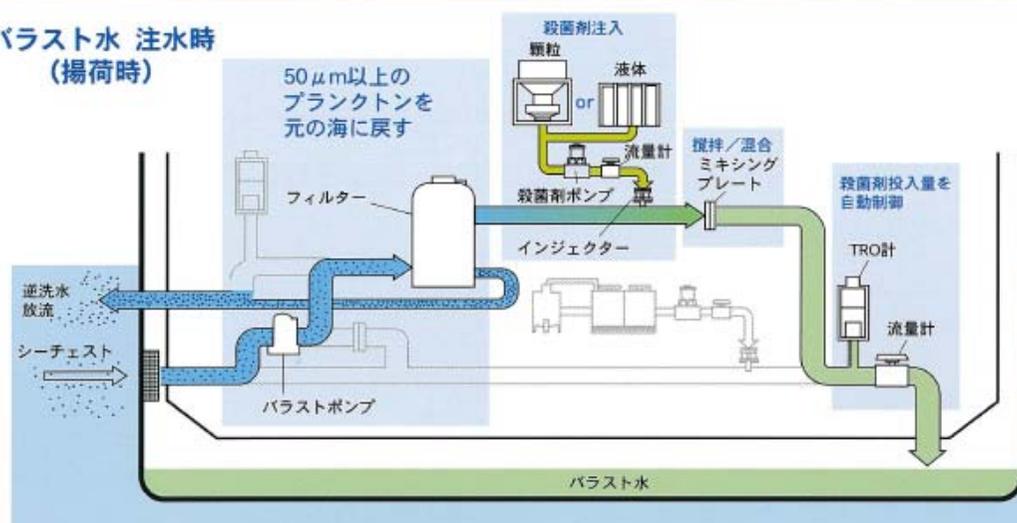
カナダ最大の船主FEDNAV社より、同社が2016年までに建造する新造船12隻へ搭載するバラスト水処理装置を受注

JFEバラストエース: バラスト水中の生物を船内で除去・殺菌する水処理システム

700隻を超える採用実績、国内シェア8割、世界TOP4 (2014年8月時点・自社調べ)

第5次中期経営計画「新商品の開発と市場投入」の代表的商品

バラスト水 注水時
(揚荷時)



バラスト水処理機器 設置例



国際海事機関(IMO)によるバラスト水規制の承認は取得済。
JFEはより規制の厳しい米国沿岸警備隊(USCG)の承認取得を他社に先駆け申請中。



JFE商事

2015年度 業績見通し



JFE商事 2015年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 年間
	上期	年間	上期	年間	
売上高	9,462	19,344	9,800		
経常利益	114	246	95	230	▲16

【経常利益の主な増減要因】

<国内>

・建材、鋼管分野における販売数量増を見込むものの、鋼板製品を主体とした在庫調整による数量減の影響により、前期比減益の見込み。

<海外>

・Kelly Pipe買収による売上増に加え、円安効果による海外グループ会社の売上増も見込むものの、中国ミルとの競合による鋼材輸出の数量及び単価の落込み等により、前期比減益の見込み。



JFE

メキシコにおける引抜鋼管合弁事業会社の設立

JFE商事

(2015年2月9日公表)

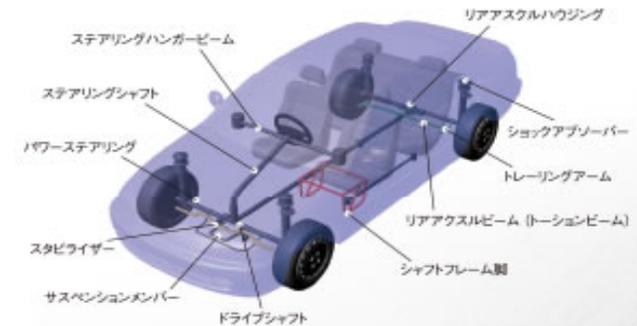
2015年3月、メキシコの鋼管メーカー・Prolamsa社、冷間引抜鋼管の製造・販売を行うサンキン社、JFE商事の3社で自動車用を主力とした引抜鋼管の製造・販売を目的とした合弁会社設立に合意。

目的

- ・米州での有力な自動車生産拠点・メキシコにおける自動車用引抜鋼管市場への参入
- ・日系のみならず外資系の自動車および自動車部品メーカー向けの引抜鋼管の需要の捕捉
- ・KellyPipe社とのシナジー実現

メキシコにおける引抜鋼管の需要規模(推定) 6~8万t/年程度

自動車向け引抜鋼管使用用途



合弁会社概要

- ①会社名 : A4C Sankin Precision Tube, S.A.P.I de C.V.
- ②所在地 :
メキシコ合衆国ヌエボ・レオン州モンテレイ市近郊
- ④業務内容 : 引抜鋼管の製造・販売
- ⑤主要設備 : 冷間引抜ライン(能力:約1,000t/月)
- ⑥操業開始 : 2016年秋頃を予定

Prolamsa
Monterrey本社
および合弁会社
設立予定地

Mexico City

Prolamsa本社



工場建設予定地





JFEホールディングス 2015年度 業績見通し



JFE

2015年度業績見通し

JFEホールディングス

対前年度

(億円)

	2014年度実績		2015年度見通し		増減 上期	増減 年間
	上期	年間	上期	年間		
売上高	18,480	38,503	18,000		▲480	
営業利益	821	2,225	450		▲371	
営業外損益	98	84	50		▲48	
経常利益	919	2,310	500	2,000	▲419	▲310
特別損益	▲71	▲43	-		71	
税前利益	848	2,266	500		▲348	
税・非支配株主損益	▲325	▲873	▲200		125	
親会社株主帰属 当期純利益	523	1,393	300		▲223	

ROS

5.0%

6.0%

2.8%

▲2.2%

HD連結一過性要因前経常利益

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 概算
売上高	36,668	38,503	-
経常利益	1,736	2,310	2,000
ROS	4.7%	6.0%	-
一過性要因	150	▲320	▲460
一過性要因前経常利益	1,600	2,600	2,500
ROS	4.4%	6.8%	-



配当について

配当について

- 当期の中間配当につきましては、現下の損益状況を踏まえ、1株当たり20円とする予定であります。
- 期末の配当につきましては、今後、業績動向を見極めつつ検討することとしており、未定であります。



参考資料



JFE

主な財務関連データ

JFEホールディングス

(見通し)

年度	'03	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15 上期
【主要財務指標】(億円、%)										
経常利益	2,183	5,029	4,005	692	1,658	529	522	1,736	2,310	500
ROS ※1	8.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.6%	4.7%	6.0%	2.8%
ROE ※2	15.9%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.7%	6.3%	7.7%	3.1%
ROA ※3	6.5%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.6%	4.5%	5.5%	2.5%
借入金・社債等 残高(期末)	18,374	12,819	17,687	14,684	14,964	15,936	15,963	15,340	15,017	14,900
D/Eレシオ※4	246.2%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	76.9%	67.9%	59.0%	58.2%
【1株当たり情報】(円/株、%)										
当期純利益	185.8	450.5	355.6	86.3	110.7	-68.7	71.2	177.4	241.6	52.0
配当金	30	120	90	20	35	20	20	40	60	※ 20
配当性向	16.1%	26.6%	25.3%	23.2%	31.6%	—	28.1%	22.5%	24.8%	38.5%

※1 ROS: 経常利益/売上高 ※2 年間ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本

(※) 中間配当 (予定)

上期ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益×2/自己資本

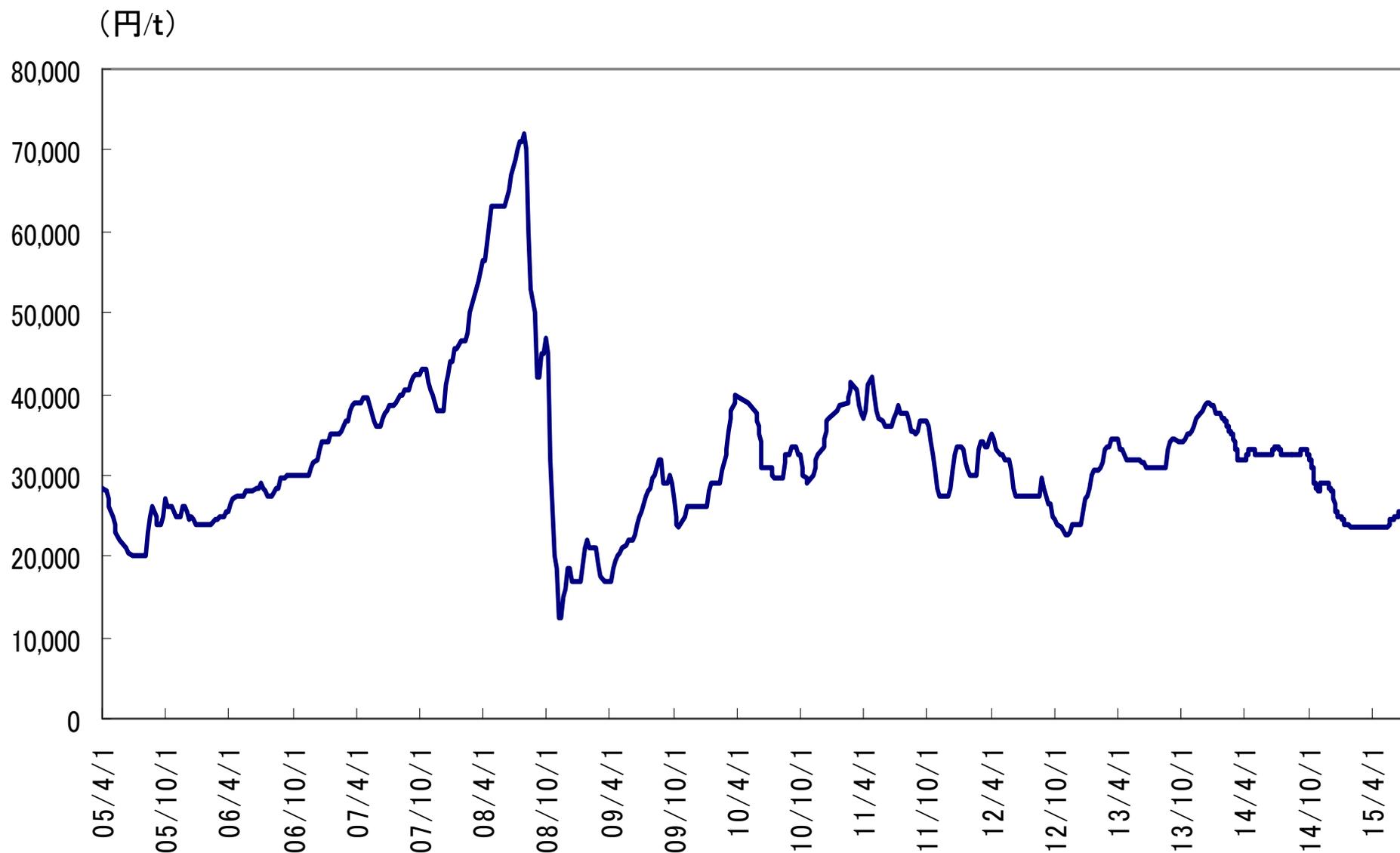
※3 年間ROA: (経常利益+支払利息)/総資産、上期ROA: (経常利益+支払利息)×2/総資産

※4 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本 但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、格付機関の評価により75%を資本に算入。



原料

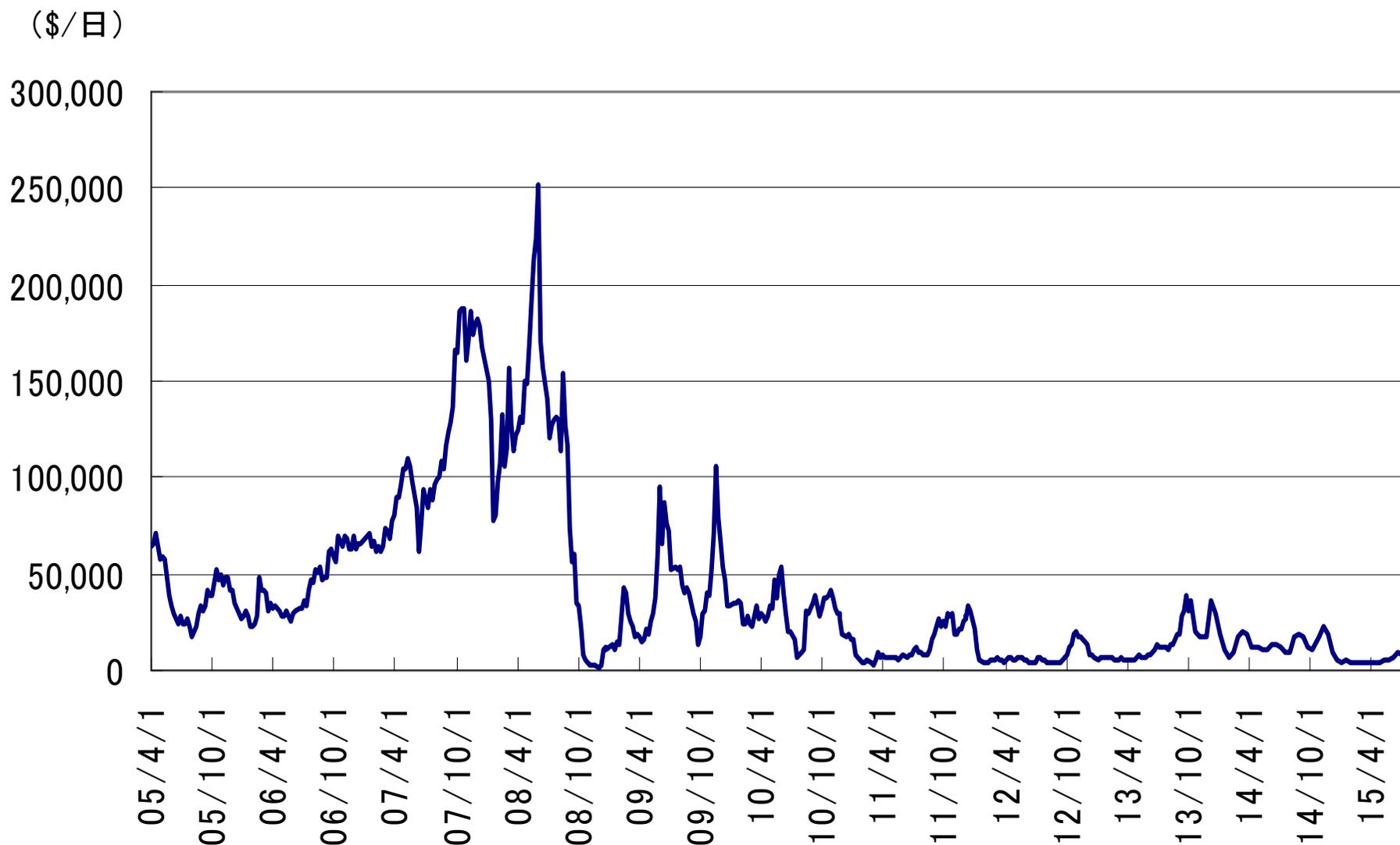
スクラップ価格





原料

スポット傭船料





JFE

(円/t)

原料

LNG市況

120,000

100,000

80,000

60,000

40,000

20,000

0



05/4/1

05/10/1

06/4/1

06/10/1

07/4/1

07/10/1

08/4/1

08/10/1

09/4/1

09/10/1

10/4/1

10/10/1

11/4/1

11/10/1

12/4/1

12/10/1

13/4/1

13/10/1

14/4/1

14/10/1

15/4/1

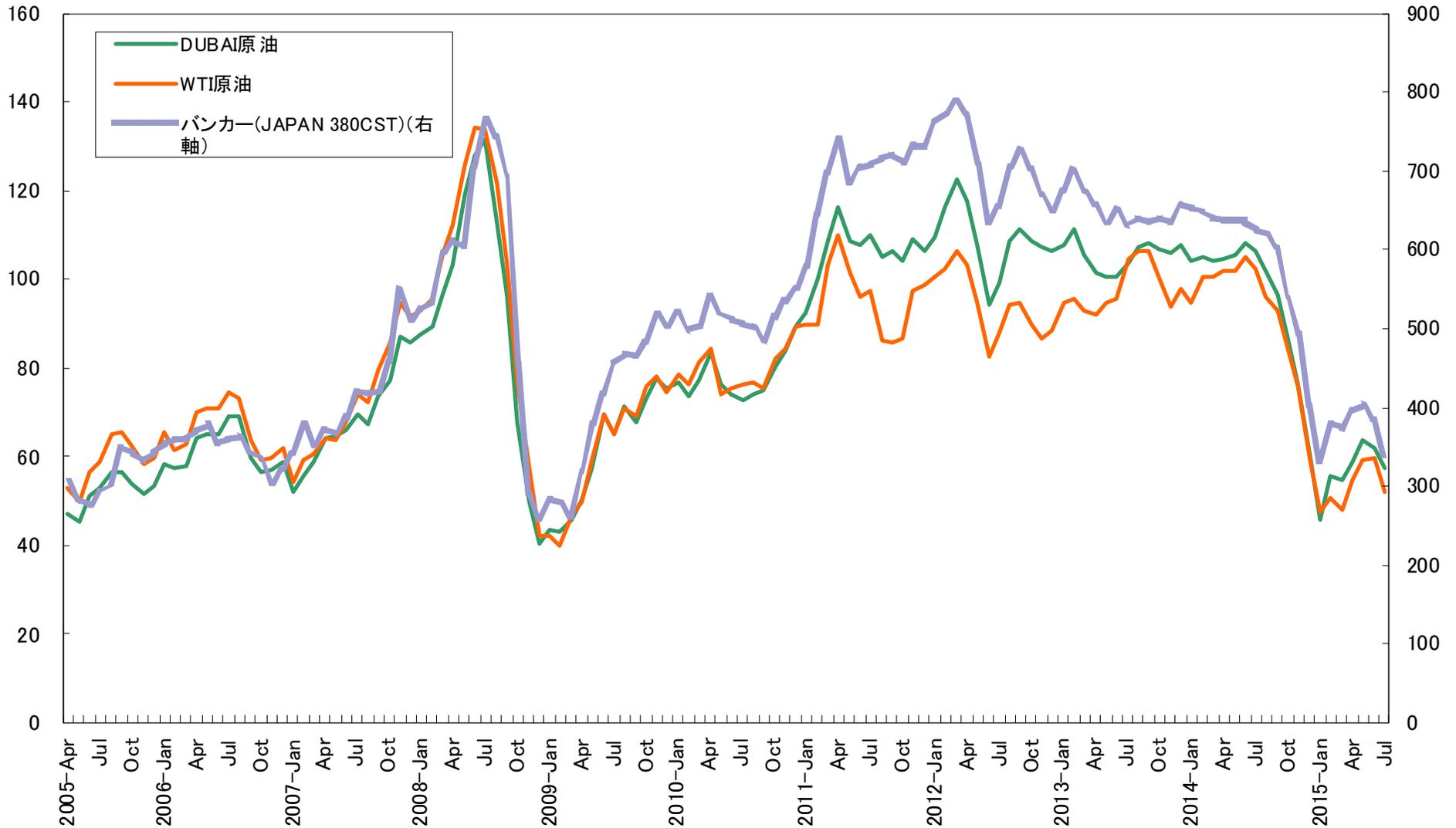


原料

原油・バンカー価格

(crude oil: \$/bbl)

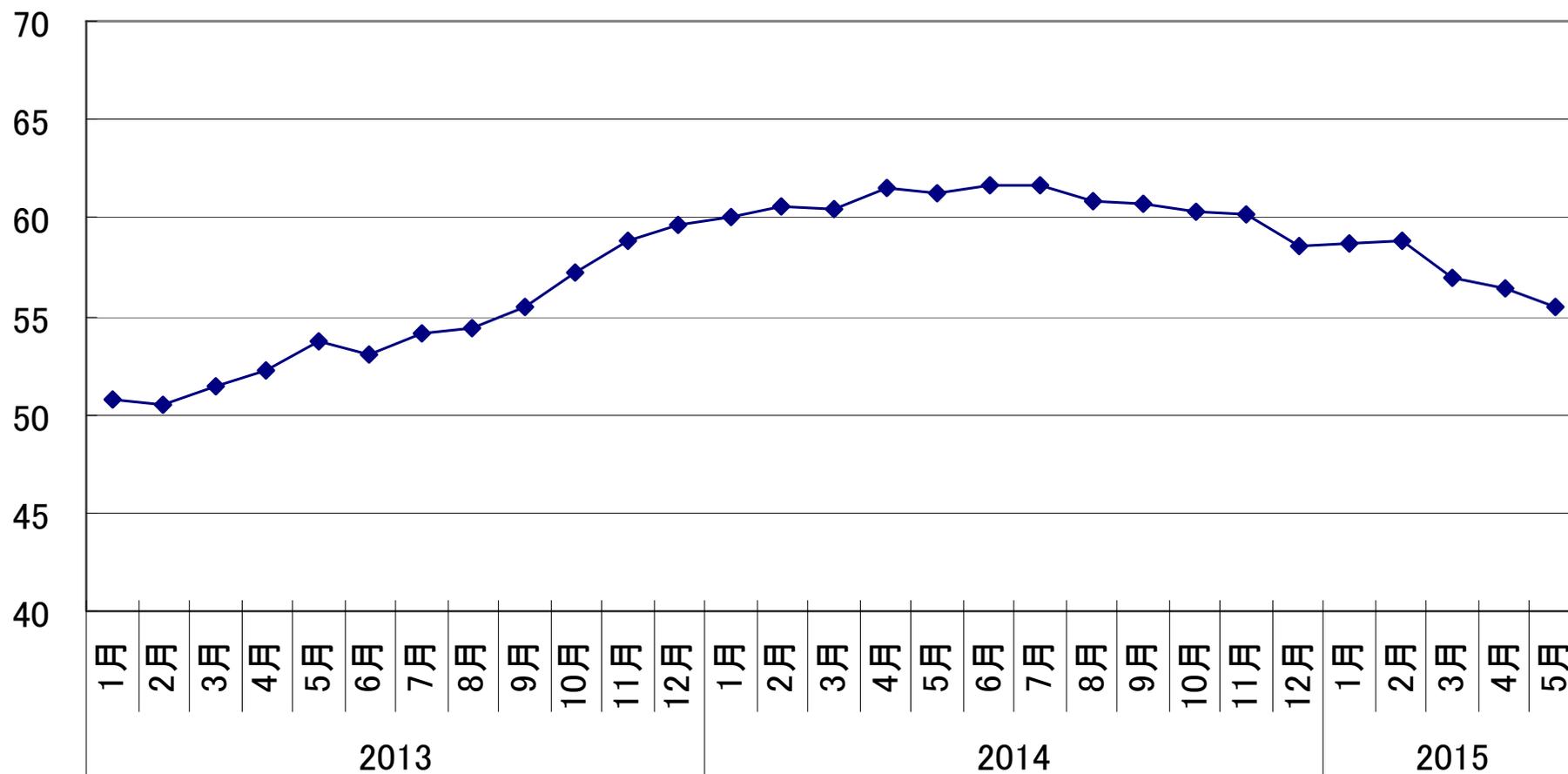
(Bunker oil: \$/t)



国内販売環境

輸入鋼材価格

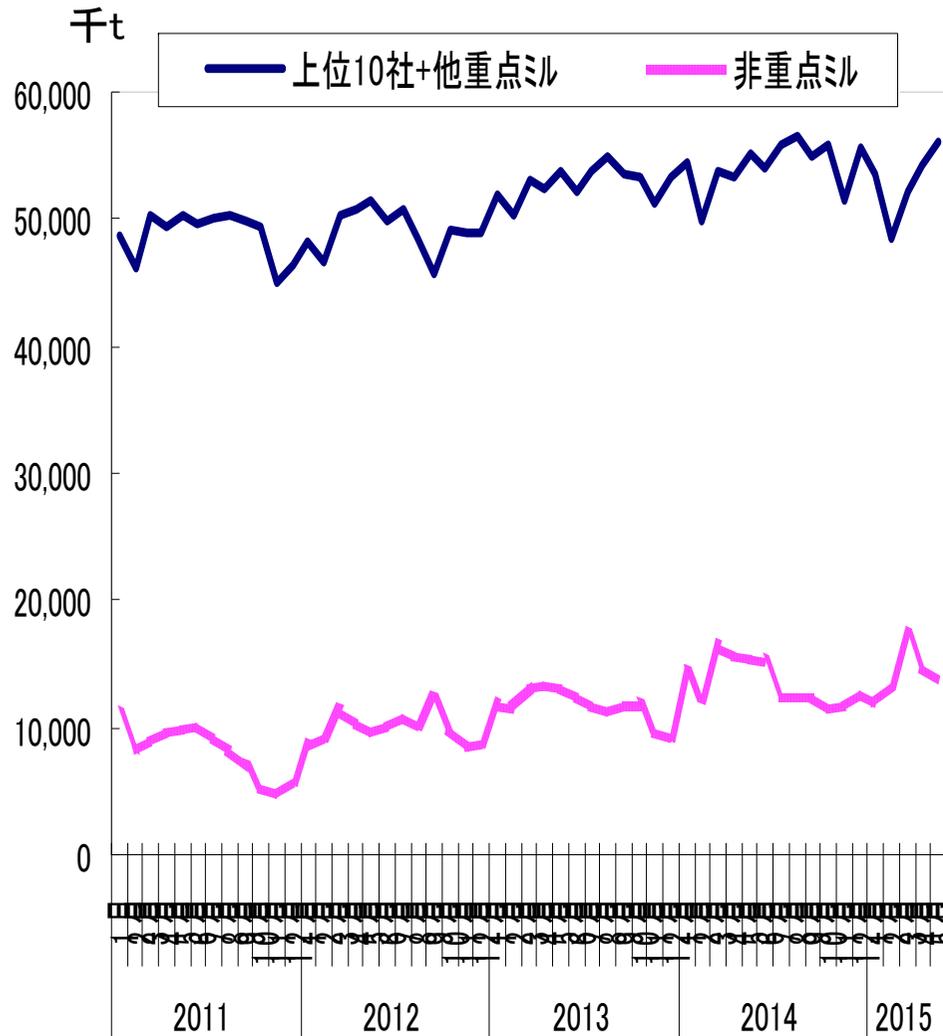
(千円/t)



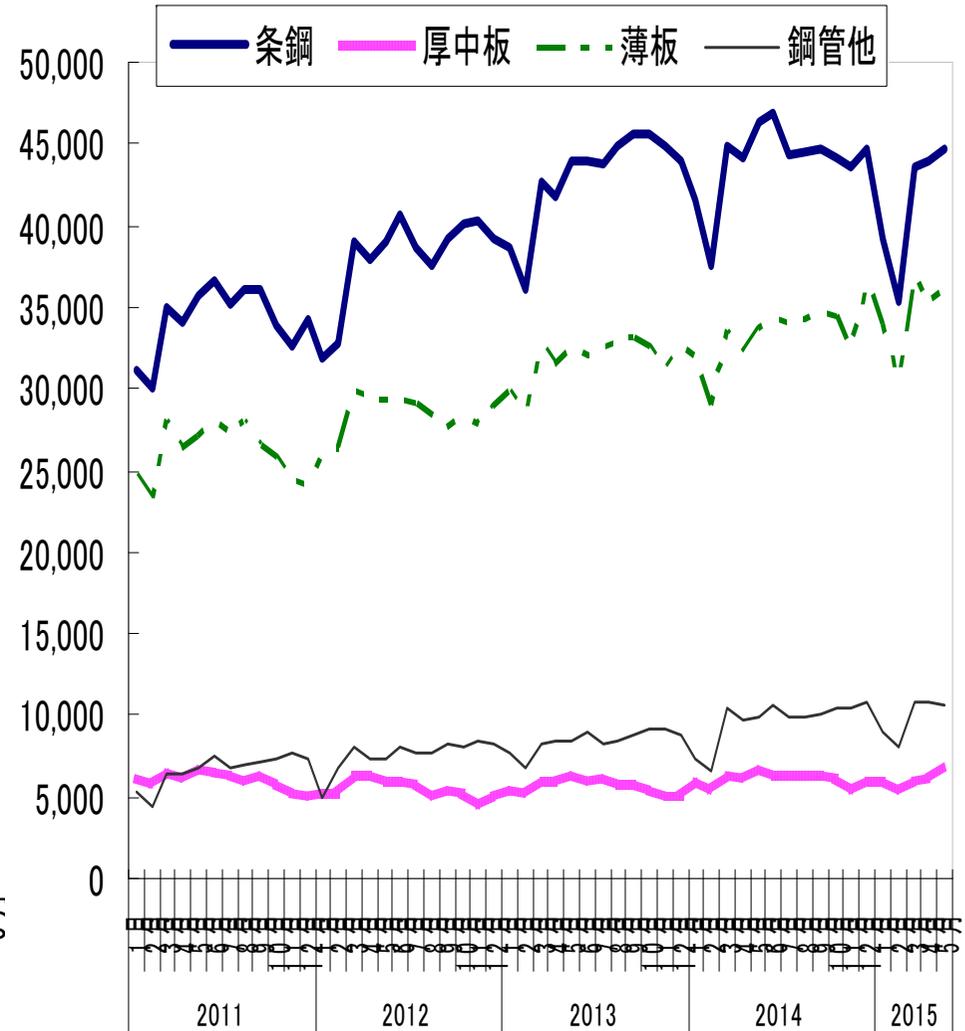
海外販売環境

中国ミル別粗鋼・品種別鋼材生産

中国ミル別粗鋼生産

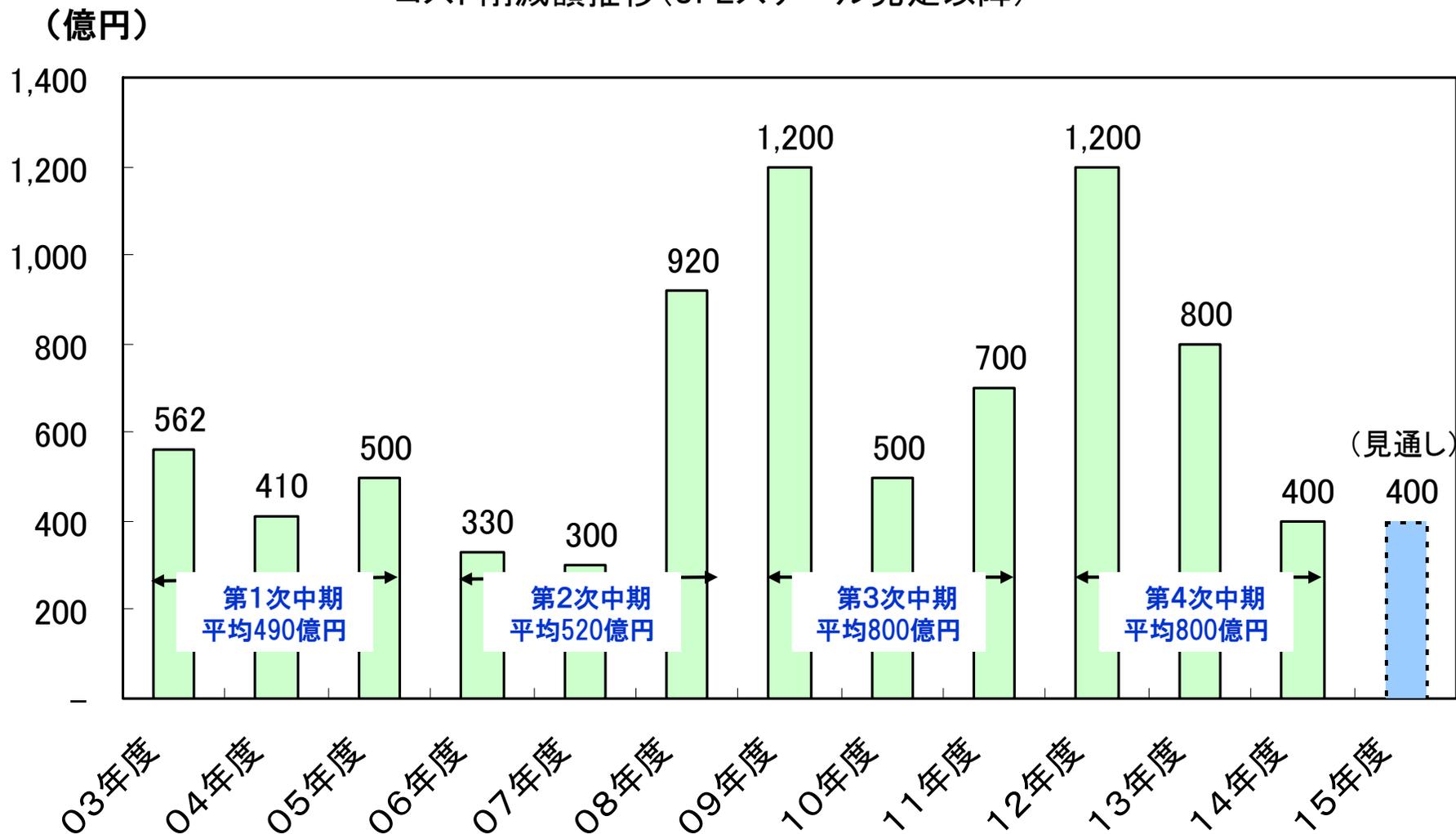


中国品種別鋼材生産



コスト削減推移（鉄鋼事業）

コスト削減額推移（JFEスチール発足以降）





(参考)2014年4-6月⇒2015年4-6月連結経常利益▲92億円内訳

JFE

単位:億円

JFEスチール	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	2015年 1-3月	2015年 4-6月	対前年 同期比
経常利益	307	468	700	409	215	▲ 92

- コスト削減 + 100
- 数量・販価・原料 ▲ 200
- 棚卸資産評価差等 ± 0
- その他 + 8

合計 ▲ 92



(参考)2014年度上期⇒2015年度上期連結経常利益▲396億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	14年度上期 実績	15年度上期 見通し	対前年 同期比
経常利益	776	380	▲ 396

- コスト削減 + 200
- 数量・販価・原料 ▲ 350
- 棚卸資産評価差等 ▲ 150
- その他 ▲ 96

合計 ▲ 396



千葉西発電所4号機の稼動

(2015年7月10日公表)

JFE

- 東日本製鉄所(千葉地区)において、自家発電設備として高効率コンバインドサイクル方式(*)の西発電所4号機が新たに稼動(従来稼動の1・2号機は停止)
 - 比較的熱量の低い製鉄所の副生ガスと都市ガスを同時に燃焼できる国内初のガスタービンコンバインドサイクル発電方式を採用
- ⇒ **発電効率は従来より約3割向上**



省エネルギーの実現、CO2排出の低減

設備	東日本製鉄所(千葉地区)西発電所4号機	
	発電方式	コンバインドサイクル発電方式
	出力	16.6万kW
稼動時期	2015年7月	
投資額	約250億円	

*高効率コンバインドサイクル方式: ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた発電方式



北海ガス田プロジェクト向けラインパイプ用鋼管2,200トンを受注 ～二重管方式で独占受注～

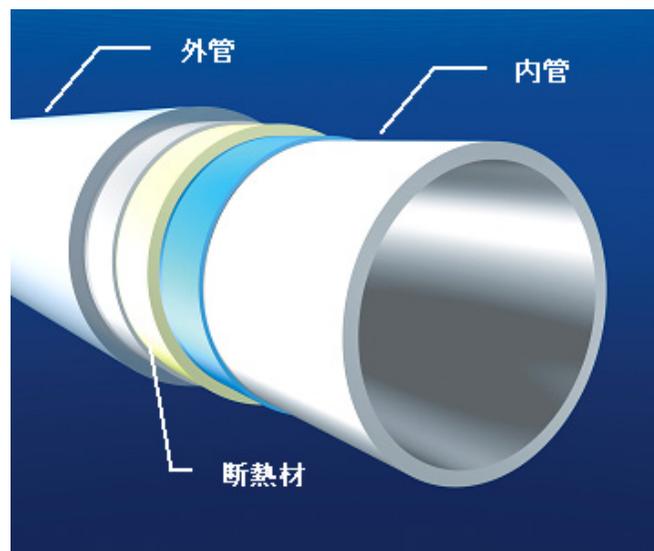
JFEスチール

(2015年7月14日公表)

➤ノルウェーの石油ガス会社であるSTATOIL社が北海で展開するGullfaks Rimfaksdalen Project向けに、当社開発の電縫鋼管「マイティーシーム®」1,400トン、およびラインパイプ用13%クロム継目無鋼管800トンを受注・出荷(2015年6月)。

➤Pipe-In-Pipe(二重管)方式で敷設される予定のパイプラインの外管(電縫鋼管)、および内管(13%クロム継目無鋼管)を独占供給。

【Pipe-In-Pipe方式のイメージ図】



●「マイティーシーム®」: 溶接部の性能を飛躍的に向上させた電縫鋼管で、特長は以下の通り。

- ・マイナス50℃以下の低温化における靱性を確保
- ・溶接時に発生する酸化物の形態や分布を制御
- ・フェイストアレイ超音波探傷の技術を適用し、連続的に溶接部全長をリアルタイムで探傷

●13%クロム継目無鋼管: 当社の戦略商品であり、特長は以下の通り。

- ・炭酸ガス腐食への耐食性が強く、硫化水素環境にも強いいため、メンテナンスコストを抑えることが可能
- ・腐食を抑制するための化学薬品(インヒビター)の使用が不要となるため、環境にやさしい
- ・二相ステンレス鋼管(22%クロム、25%クロム)よりも安価であり、初期投資の低減が可能



JFE

Copyright © 2015 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい